

「加古川中央市民病院看護部臨床倫理プロジェクトチームが行った倫理的体制の整備活動の効果検証」について

現在、当院の看護職を対象に調査を実施しております。内容については下記の通りになっております。

尚、この調査についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び目的】

当院看護部では、看護職が倫理的な判断に基づいた看護を提供できるための体制を整備することを目的に、2016年7月から3年8か月間、臨床倫理プロジェクトを立ち上げて活動しました。2017年に実施した臨床倫理能力の現状調査を基に、2018年より全部署に副師長またはラダーレベルⅣスタッフを倫理担当者として配置し、倫理カンファレンスの推進および倫理コンサルテーションの体制整備を行いました。

今回の調査ではプロジェクトの効果を検証するため、当院看護職の臨床倫理能力の再調査を行っています。

【研究期間】

研究期間：加古川中央市民病院研究倫理審査委員会承認後～2023年3月31日

【取り扱うデータ】

- ① 研究対象者の属性 9項目
- ② 看護師の倫理的行動尺度 22項目

以上のデータについて、「看護職の倫理的行動に影響する倫理的風土の様相」の研究より、データの二次利用を行います。

【個人情報保護の方法】

個人情報の取り扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」「個人情報の保護に関する法律」及び適応される法令、条例等を遵守して研究を行います。

個人が特定できないよう匿名でのアンケート調査となっています。調査により得られた情報を取り扱う際には特定の個人を識別することができないようデータ処理を行います。収集したデータは鍵のかかる保管庫で管理します。

【研究に参加することによる利益・不利益】

利益：本研究に参加することの直接的な利益はありません。

不利益：本研究は「看護職の倫理的行動に影響する倫理的風土の様相」よりデータの二次利用を行うため、時間的負担も含めて本研究に参加することでの不利益はありません。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】

本研究で収集したデータは少なくとも本研究の終了報告から5年を経過した日、または本研究結果の最終公表日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、施錠可能な場所で適切に保管します。廃棄する際は、匿名化し個人情報に十分注意して復元不可能

な状態で破棄します。

[研究成果の公表について]

研究成果は学術目的のため論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公開いたしません。

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

本研究は「看護職の倫理的行動に影響する倫理的風土の様相」の研究よりデータの二次利用を行います。匿名でのアンケート調査になるため、二次利用について同意された後の同意の撤回はできません。

[問い合わせ窓口]

本研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 看護部

研究責任者名：和田尚子

連絡先：079-451-5500（内線5854）